

ネットワークセキュリティ

1. 概要

ネットワークセキュリティはユーザが安心して V-Campus を利用できるように VPN 接続サービス、学外からの不正通信を検知・防御を行うファイヤウォールや IPS (Intrusion Prevention System : 以降、IPS と表記)、またマルウェア対策を含むシステムである。

2. 利用状況

(1). 参考として、とある一週間の脅威モニター TOP10 を示す。

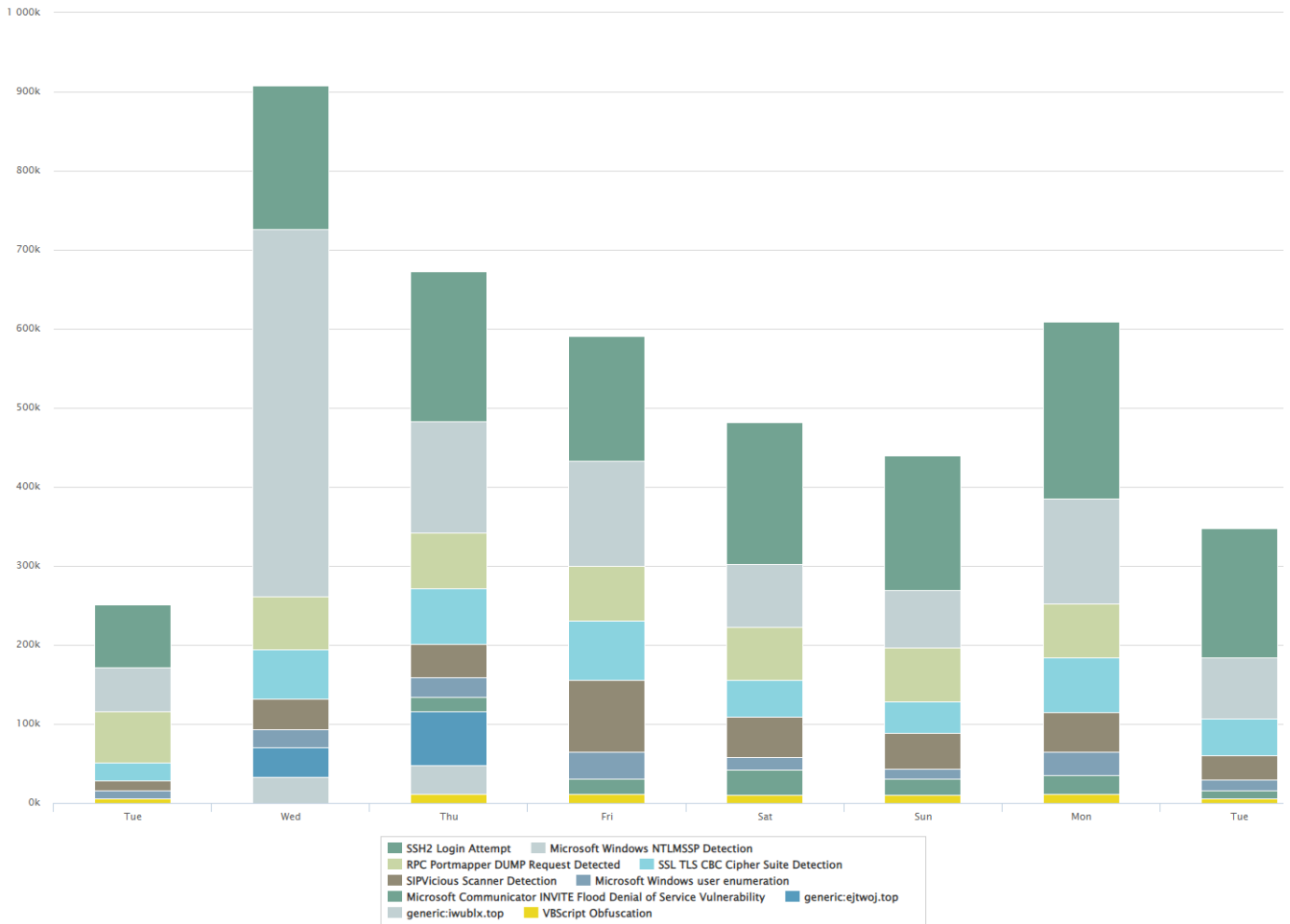


図 1 : アプリケーショントラフィック量

前年同様、年間を通じて「Brute Force Attack」が多く見られる。
2021 年度の対策として、2 段階認証の運用を開始し対策強化を図った。

(2). 学外（自宅、出張先等）から大学への VPN 同時接続数を以下に示す。

2021 年 6 月度 VPN 同時接続数統計

※システム最大同時接続数：250

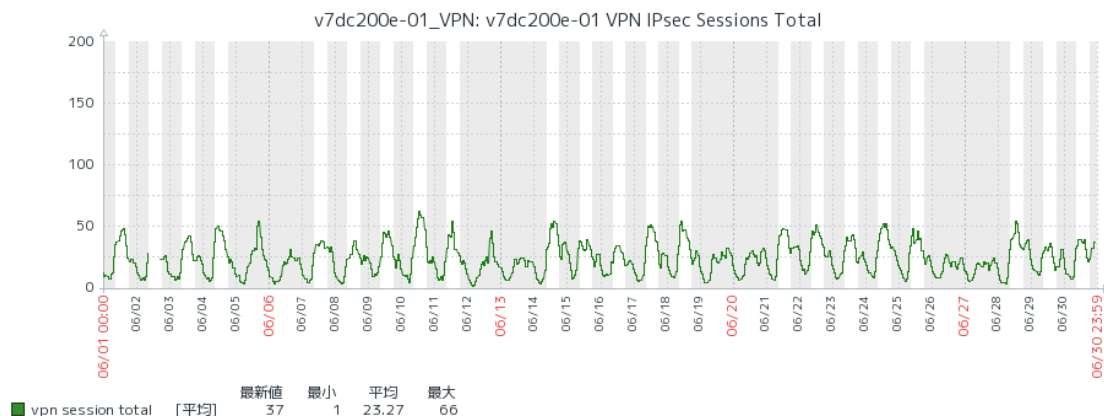


図 2：2021 年 6 月度 VPN 同時接続数

3. 2021 年度のまとめ

VPN 接続について目的や接続方法により異なる複数サービスを提供しているが、ここでは全ユーザ向けの統計を掲載している。各種 VPN サービスは安定した接続を実現しているが、より安全で学内ネットワークへの安定した接続と同時に重要なゲートウェイとして位置づけ、セキュリティについても常に強化を図っている。

また、2021 年度はインターネットからの DoS 攻撃も多く確認された年であった。既に影響を軽減する対策を実施済みであるが、上流 SINET の対策と併せて引き続き安定したネットワーク運用を目指す。